

いきいき健康ウォーキング大会 参加者募集



健康都市づくり推進員が健康づくりのお手伝いをしています。ウォーキング仲間をつくり、みんなで健康になりましょう！

〈日 時〉 平成 26 年 11 月 23 日 (日)

〈コース紹介〉 シルバー人材センター→滝の宮公園→金子山→トリム公園→御茶屋観音堂→五輪の塔群
→慈眼寺→シルバー人材センター (全行程約 3 km)

〈行 程〉 9 時 00 分 シルバー人材センター集合 (その他)・参加費無料

9 時 30 分 出発

11 時頃 シルバー人材センター解散

*雨天の時は中止します。

・ウォーキングできる服装で、飲み物等を持参してご参加ください。

・参加を希望される人は、11月4日以降に保健センター

(☎ 35-1070) までお申し込みください。(先着 50 名)



寛吾爺さん

その一

ふるさと探訪シリーズ

今から百三十年ほど前の安政のころのお話です。

庄内町の梅が森(現在の白木、公民館の東方)に寛吾爺さんが住ん

でいました。寛吾爺さんは、農業のかたわら、狂歌、和歌、即興句を詠

むことで、里の人たちによく知られていました。里の人たちは、寛吾爺

さんと呼んでいましたが、文字に書くと寡(少ないこと)語(かご)だ

ろうという説もあります。言葉少なく、歌とか即興句で、その趣なり

意志を表現したという意味の名前に受けとれます。

さて、この寛吾爺さんは、ことに頓智に優れていました。ある年、正月

のもちを作ったところ、四十九という縁起の悪い数で困っているという

庄屋さんの家へ出向きました。「これはめでたい！」

「七つずつ 七福神に供えたら 四十九になろう賀(祝うこと)のも

ち。」と、詠んで庄屋さんを喜ばせた、ということでした。

ある素封家で正月早々、主人が大事にしていた土瓶を用人が誤つ

て割ってしまいました。正月で縁起でもない、というのでさっそく寛

吾爺さんをよんで、歌を詠んでもらいました。

「元日に鈍(にぶくのろいこと)と貧(まずしいこと)とを打ちこわし

あとに残るは金のつる(蔓)かな」

かねこ川柳



伊達に年取ってないぞと知恵絞る

松本 次郎

君を待つ振り子と揺れる古時計

青木 深雪

後味の悪い妥協で悔の日々

片上 ふさ子

生き様を盛るには皿が小さすぎ

藤田 菜々

残り火へメールが届く秋夜長

矢野 栄子

どう化けてみても鏡に笑われる

加藤 眸



11月行事予定

- 11月 3日 (月) 文化の日・休館日
- 11月 5日 (水) 少年補導定例会
- 11月 7日 (金) 校区老人会会長会
- 11月 7日 (金) 交通安全定例会
- 11月 8日 (土) 文化祭準備
- 11月 9日 (日) 第41回校区文化祭
- 11月 12日 (水) 乳幼児講座
- 11月 14日 (金) 芸能発表会準備
- 11月 15日 (土) 第32回芸能発表会
- 11月 16日 (日) 愛媛県知事選挙投票日
- 11月 18日 (火) 金子小学校校内音楽会
- 11月 20日 (木) 市民との意見交換会(市議会)
- 11月 21日 (金) 文化祭実行委員会(反省会)
- 11月 22日 (土) 高齢者軽スポーツ大会
- 11月 23日 (日) 勤労感謝の日(休館日)・南中学校文化祭
- 11月 24日 (月) 振替休日(休館日)
- 11月 27日 (木) 連合自治会会長会

